———— 归-	工業高等項		開講年	度 令和06年度(2	2024年度)	授業科目	工学総合			
		<u></u>	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	~   15 IHOOTIX (4		, ,AATIU	ᆂᅩᄁᄱᄱ	<u>/ХЫ#</u>		
<u>17口坐员</u> 科目番号	WIDTK	0109			科目区分	専門 / 必何				
授業形態		演習			単位の種別と単位		等  1 / 必修   履修単位: 2			
開設学科					対象学年 5					
開設期		前期			週時間数					
教科書/教	 (材				週時間数   4					
担当教員		江口 正	 :徳							
到達目標		'								
1. ものこ 2. 製作物 3. 製作物	- づくりに必 物の計画・ 物の試験・	设計を行う 平価を実施	。 する技術を取得す	る。 テーション能力を習得	<b>する</b> 。					
ルーブリ	ノック									
			理想的な到達	レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1			ものづくりの	実践を適切に行う	ものづくりの実践を行う		ものづくりの実践を行えない			
評価項目2			術を適切に習	製作物の試験・評価を実施する技 術を適切に習得できる		製作物の試験・評価を実施する技 術を習得できる		製作物の試験・評価を実施する技 術を習得できない		
評価項目3			実習成果のフ  力を適切に習	プレゼンテーション能 発得できる	実習成果のプレt  力を習得できる	実習成果のプレゼンテーション能力を習得できる		実習成果のプレゼンテーション能力を習得できない		
 学科のst	到達目標項	ヨヨとの「		.,	1,2 CAN CC 0		1,, 6,10			
教育方法		<u> </u>	< 1/1>							
概要	<del></del>	や、コ: ばなら	ンテストへ応募す <sup>.</sup> ない。 	くりを実践し、ものづ るなど学外で評価を受	くりの技術を身に けることを目標にし	つける総合学習を しているので、優	行う。製作れた完成度の	した成果は雑 の高い作品を	誌への投稿 作らなけれ	
受業の進め	め方・方法		を中心に行う					N		
注意点		優れ 遅れが 点を出	生じた場合には、	品を制作するために、 どのようにしてそれを	実習は計画的に行れ 解決するのか考えて	われ、十分な改良 て行動しなければ	をくり返す! ならない。	必要がある。 評価の低い作	もし計画に 品には合格	
授業の原	属性・履例	多上の区分	<del></del>							
	ティブラーニ		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	,	□ 実務総	経験のある教	員による授	
					•		•			
授業計画	画									
		週	授業内容			週ごとの到達目標				
		1週	総合演習のテー	 マ説明						
		2週	指導教員グルー			計画に従って行動	]			
		3週	指導教員グルー			計画に従って行動				
	1-10	4週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
	1stQ	5週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
		6週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
		7週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
新田		8週	指導教員グルー	指導教員グループのもとで実習			計画に従って行動			
前期		9週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
		10週	指導教員グルー			計画に従って行動				
		11週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
	2ndQ	12週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
		13週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動				
		14週	指導教員グルー	プのもとで実習		計画に従って行動	]			
		15週	成果報告会							
		16週								
<u>モデル:</u>	コアカリ=		の学習内容と到					1	1	
		分野	学習内容	学習内容の到達目				到達レベル	授業週	
分類			ı	丁学的な課題を論	工学的な課題を論理的・合理的な方法で明確化できる。			3		
分類										
分類				公衆の健康、安全		竟への影響などの? トを認識している	多様な観点	3		
分類				公衆の健康、安全から課題解決のため	めに配慮すべきこと	とを認識している。	•			
	· 総合的が	↓ ↓学  総合(	りな学  総合的な <sup>:</sup>	公衆の健康、安全 から課題解決のた。 要求に適合したシ. とができる。	、文化、社会、環境 めに配慮すべきこと ステム、構成要素、	とを認識している。	•	3		
分野横断的	総合的が 選集第二	は学 総合( 注) 22年	的な学 総合的な 酸と創 習経験と 事者も 単純 田本	公衆の健康、安全 から課題解決のた。 要求に適合したシ とができる。 課題や要求に対す	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 	<u>とを認識している。</u> 工程等の設計にI るための一連のプI	取り組むこ	3		
分野横断的	的 総合的が 習経験。 造的思想	は学 総合( 上創 習経) きカ 造的!	的な学 総合的な 験と創 習経験と 思考力 造的思考	公衆の健康、安全から課題解決のため要求に適合したシとができる。 課題や要求に対す題認識・構想・設	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する 計・製作・評価など	とを認識している。 工程等の設計に「 るための一連のプログリを実践できる。	取り組むこ			
分類 分野横断的 能力	的 総合的が 習経験 造的思想	は学 総合は と創 習経 き力 造的に	的な学 総合的な 験と創 習経験と 思考力 造的思考:	公衆の健康、安全から課題解決のた。要求に適合したシとができる。 課題や要求に対す題認識・構想・設提案する設計解が	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する 計・製作・評価など 要求を満たすもので	とを認識している。 工程等の設計に「 るための一連のプログリを実践できる。	取り組むこ	3		
分野横断的	的 総合的別習経験。 造的思想	な学 総合 と創 習経 き力 造的	的な学 総合的な 綾と創 習経験と 思考力 造的思考;	公衆の健康、安全から課題解決のため要求に適合したシーとができる。 課題や要求に対す題認識・構想・設 提案する設計解がないことを把握し	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する計・製作・評価など 要求を満たすもので ている。	とを認識している。 工程等の設計に るための一連のプリを実践できる。 であるか評価しなり	取り組むこ コセス(課 ければなら	3 3 3		
分野横断的	的 総合的別 習経験。 造的思想	公学 総合 と創 習経 き力 造的!	的な学 総合的な 験と創 習経験と 思考力 造的思考	公衆の健康、安全 から課題解決のた。 要求に適合したシ とができる。 課題や要求に対す 題認識・構想・設 提案する設計解がないことを把握し 経済的、環境的、	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する 計・製作・評価など 要求を満たすもので	とを認識している。 工程等の設計に るための一連のプリ を実践できる。 であるか評価しない 健康と安全、製造	取り組むこ コセス(課 ければなら	3		
分野横断的 能力	造的思想	公学 総合 公創 習経 受力 造的!	的な学 総合的な 験と創 習経験と 思考力 造的思考:	公衆の健康、安全 から課題解決のた。 要求に適合したシ とができる。 課題や要求に対す 題認識・構想・設 提案する設計解がないことを把握し 経済的、環境的、	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する計・製作・評価など 要求を満たすもので ている。 社会的、倫理的、優	とを認識している。 工程等の設計に るための一連のプリ を実践できる。 であるか評価しない 健康と安全、製造	取り組むこ コセス(課 ければなら	3 3 3		
分野横断的 能力	造的思想	上創 習経 野力 造的 地	的な学 総合的な 験と創 習経験と 思考力 造的思考 番表	公衆の健康、安全 から課題解決のた。 要求に適合したシ とができる。 課題や要求に対す 題認識・構想・設 提案する設計解がないことを把握し 経済的、環境的、	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する計・製作・評価など 要求を満たすもので ている。 社会的、倫理的、優	とを認識している。 工程等の設計に るための一連のプリ を実践できる。 であるか評価しない 健康と安全、製造	取り組むこ コセス(課 ければなら	3 3 3		
分野横断的		上創 習経 野力 造的 地	験と創 習経験と終 思考力 造的思考:	公衆の健康、安全から課題解決のたい要求に適合したシンができる。 課題認識・構想・設 提案する設計解がないことを把握し経済的、環境的、環境のは、環境のは、環境のは、環境のは、環境のは、環境のは、環境のは、環境のは	めに配慮すべきこと ステム、構成要素、 る設計解を提示する計・製作・評価など 要求を満たすもので ている。 社会的、倫理的、優 して解決策を提案で	とを認識している。 工程等の設計に るための一連のプログランを実践できる。 であるか評価しない 健康と安全、製造できる。	取り組むこコセス(課ければなら可能性、持	3 3 3 3		

専門的能力	0	10	0	30	10	0	50
分野横断的能力	0	10	0	30	10	0	50